

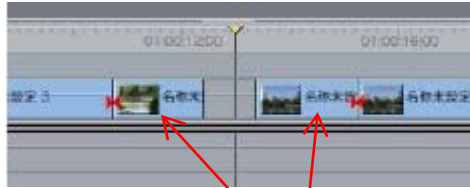
# FxScript Trial

## 3D Part of Cube

- ・ トランジッションの設定
- ・ プラグの機能

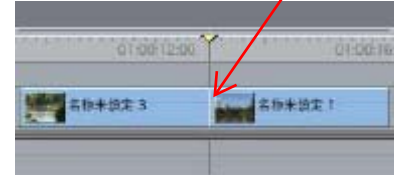
# トランジッションの設定

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。  
そしてFCPを立ち上げる。(FCPはプラグを起動したときしか読まない)

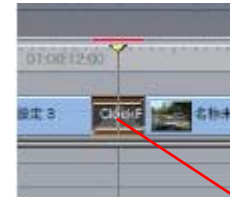


トランジッションは前後カットとも  
のり白がないと効果が成り立たない  
前後の絵のエフェクト中点でカットする

両サイドカットした絵を寄せたところ



フィルターがセットされたので  
ビューアーのフィルターを押す。

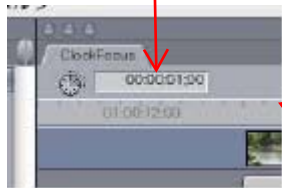


次にシーケンス上の映像をクリックして上  
方のエフェクト内のトランジッションを  
選びFxScript Trial内の効果を選択する。



選択した効果の midpoint がキャンパスに見える

エフェクト時間設定

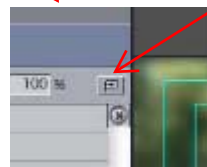


開始や終わりのタイミングの設定  
通常あまり使われない



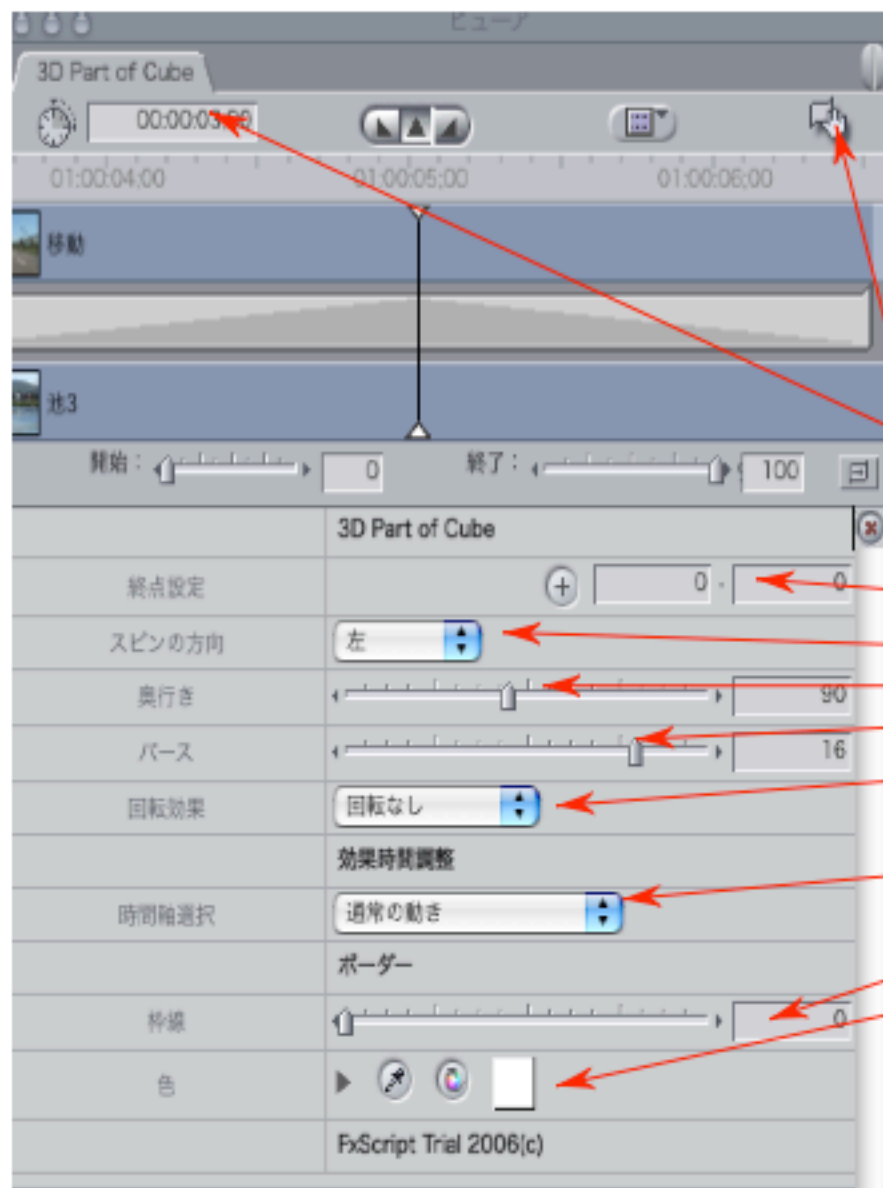
トランジッションの操作盤が現る

ここを押すと効果が逆に



FxScript Trial

# 3D Part of Cube



3D Part of Cubeの特徴は効果の前半は動画の縮小ですが後半は下地の映像と縮小した映像がCubeを伴い収まります。

あまり縮小するとジャギングやズレなどが目立つ場合もありますので注意が必要です。また回転モードを付け加えましたが平面系と3次元系の回転エンジンの混合により画像の一部がヌルっとした感じになる事があり更に背景画像とのジャギング処理はされていますがCube内部の処理はしていませんので画像が斜めになるとCube内で出やすくなる傾向がありますのでお気をつけ下さい

時間の設定  
効果が逆に

縮小位置の設定ができます。  
Cubeスピン方向の設定（上下左右）  
縮小の大きさ  
ベースの設定  
回転効果（右と左の選択）

効果時間の設定

ボーダーの設定  
ボーダー色



デモ映像はここをクリック